

2023年度全国生協連グループ 社会福祉団体等に対する助成による研究

「認知症の人の「希望をかなえるヘルプカード」の周知・利用促進事業」

認知症の人の希望をかなえるヘルプカードを地域で一緒に使いはじめてみませんか

目的

認知症になってからも一人ひとり本人が、安心・安全・スムーズに外出を続けられるまちづくりを推進していく一環として、各自治体や地域で、認知症の人のヘルプカードの周知・利用促進を円滑に図っていくために、「希望をかなえるヘルプカード」の活用と成果を解説した啓発動画等を作成し普及を行うことを目的としました。

概要

主な事業内容

①「希望をかなえるヘルプカード」の普及・活用に関する事例調査

- (1) 普及説明会の開催：普及を始める地域(5地域)において、カードの普及説明会を開催しました。
- (2) 普及や活用に関する感想や意見、課題に関する調査：説明会を実施した主催者及び参加者から、今後の普及や活用に関する感想や意見、質問等を収集しました(説明時の質疑応答やアンケート、説明会後の聞き取り)。

②「希望をかなえるヘルプカード」解説動画の作成

- (1) 共通の効果的要素および課題の抽出(普及や活動を促進する上で効果的であった要素、および課題となったことの共通点)
- (2) 効果的普及・活用促進のための動画制作(今後どの地域でも、より円滑かつ効果的に普及・活用促進を行うため)

主な事業結果・成果

①「希望をかなえるヘルプカード」の普及・活用に関する事例調査

- (1) 普及説明会の開催：下記の5地域で、多様な主体や場、対象に向けて、東京センターの普及資材(チラシ、スタートガイド、カードのひな型、動画)等を用いて普及説明会を開催。

- ①H市：市の民生委員・児童委員協議会主催、年次総会(民生・児童委員 106名)
- ②N市：公民館主催、高齢者講座(地域住民、民生・児童委員 20名、地域包括支援センター、社協、市職員 5名)
- ③K市：地域食堂主催、懇話会(地域住民(認知症の人も含む)、自治会長、地元企業、地域密着型サービスのケア職員 25名)
- ④ST区：自治体の認知症基幹センター主催(認知症本人の集い(認知症の本人、同行の家族・支援者 15名))
- ⑤SG区：地域包括支援センターセンター長会(地域包括支援センター、認知症地域支援推進員 計40名)

- (2) 普及や活用に関する感想や意見、課題に関する調査

<認知症の本人>これを持ってると、安心できると思う。忘れちゃうだけでなく、とっさに言いたいことを言えないことが多い。これに書いておいて、出せば伝えられるから、とてもいい。説明会でできてすぐ書けば、帰り道でも使える。

<本人の家族>こうしたカードを、もっと早く教えてもらいたかった。病院や介護の人たちが最初に教えてくれたら、気持ちの面でも違ったと思う。こうしたカードがあると、本人の外出を止めずにすむ。

<地域住民、自治会長、民生・児童委員>認知症になってからも、こんなカードをもち、どんどん外に出かけている人がいるのを知らなかった。認知症のイメージが変わった。認知症でないが自分でも使いたい。使って慣れた方がいい。知り合いに紹介したい。

<地元のお店、企業の人たち>認知症かな？という人たちが、たくさんいる。何とか対応はしているけど、その人がこういうカードをお店で使ってくれたら、助かる。入手方法がわかれば、自分の店にも置いて知らせたい。

<地域包括支援センター、ケア職員、行政職員>使用時は行いたいことを事前にシンプルに決めておくことが必要と感じた。

②「希望をかなえるヘルプカード」解説動画の作成

ねらいとメリットについてクリアにわかりやすく説明するとともに、実際の利用につながるように、Q&Aを入れました。また、カードの理解のみではなく、新しい認知症観や地域での支え合いの理解が広がる契機となるように、多様な場や機会を導入として使用してもらうための短時間(10分以内)で視聴できる動画を作成しました。

まとめと今後の展開に向けて

住民はもとよりケア専門職や行政関係者の多くがヘルプカードの存在や認知症の本人が使えることを知らない現状と、きっかけがあれば活用が広がる可能性が強いことが確認されました。動画を全国の自治体や認知症関連の専門職、多分野の関係者にも積極的にPRし、本人視点にたつて活用につながる流れをつくり実例を集め共有し、共生の実際を生み出していくことを推進していきたい。

成果物 報告書と活動促進のための動画を、認知症介護情報ネットワーク(DCnet)等で公開しました。

- ◆ 報告書(40ページ)

* 動画のシナリオ付



- ◆ 動画(9分41秒)

希望をかなえるヘルプカード ～あなたも使って外出を安心・安全・スムーズに！～

